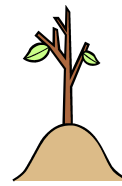


種蒔く人

令和3年12月22日
須恵小学校便り34号



感動創造

難題に直面したとき、大切なのは好奇心とやり抜こうとする信念だと思います。その真っすぐな姿勢に、誰かが共感してくれます。(略)過去の成功体験に安住せず、殻を破り続けたいですね。 R3, 11, 26付 熊本日日新聞
初代くまモングループ課長 現くまもとDMC社長 磯田 淳 氏

2学期も、たいへんお世話になりました

運動会前の暑さも何のその、今は寒い毎日が続いています。行事やいろいろな出来事があった2学期でしたが、児童の大きなケガもなく終わったことを、保護者及び地域の皆様に感謝いたします。この社会状況では、いつものお正月とはいかないかもしれませんが、ご家族で温かくしてお過ごしください。

門松が須恵小校門前で年神様を待っています

11月18日(土)に、5・6年の保護者様等で、門松を校門の両脇に作っていただきました。寒い中、ありがとうございました。幸せと豊作が、皆様に訪れますように。



人権集会を実施しました(12/17)

人権集会は、人権学習で学んだことを発表する練習及び発表を通して、さらに人権意識を高めること・各学級での学びを全体で共有することを目的として行っています。保護者や地域の皆様にも、ご都合がつけば参観をと、学校便りでお知らせしているところです。3学期も実施します。次回の参観をお待ちしています。



P T A文化広報部長の鈴嶋佳美様に寄稿をお願いしました

今年度の文化広報部の活動として「親子DE読書」の取組を行いました。読書を通して親子の触れ合いの時間を過ごしていただき、読んだ本(新聞)の感想などを話し合っただけであればと思います。保護者の皆様には、活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。今後も、よろしく願いいたします。

本だけでなく新聞でもOKというのが、いいですね。社会に関心が向けば、学習する意味も解ります。また、人間は本の疑似体験から学べる唯一の生き物です。文化広報部の皆様、素晴らしい取組をありがとうございました。

※裏面に終業式の話を書いています。児童には秘密にし、後でご指導ください。